

2012年度 若手教員の会

第9回 若手教員懇談会のご報告



2012年8月4日(土) 立命館大学衣笠キャンパス 敬学館において、「若手教員の会」主催による懇談会が開かれた。

「若手教員の会」とは、2006年4月に「立命館大学出身の若手教員・教員志望者が集い、日常的に抱える課題を共有し、明日からの教育へ向けて活力を醸成する場となることを願って設立された会」である。9回目の開催となる今年の懇談会は「悩みを抱えつつもゆとりと充実のある教師生活を送るために一笑顔で過ごせるような教師を目指して」というテーマで開催された。

七里副委員長の開会挨拶に始まり、森田運営委員からの問題提起、井上政嗣委員・山本佳苗運営委員による現状報告、全員から自己紹介を行った後に、分散会を開催した。

分散会では、「小学校班」と「中学・高校班」の2班に分かれ、小学校から高等学校までの自称若手教員、そして教師を目指す学部生、運営委員が集い、多忙な教員生活を楽しみながら、いかに能率的に充実した教員生活を過せるかについて、情報交流、取り組みの紹介や悩みの共有が図られた。

分散会終了後は全体会でまとめの報告を行い、その後、若手有志にて懇親会を開催した。